



プロバスだより

和4年7月21日発行

第138号

東京日野プロバスクラブ

創立平成22年9月16日

喜ばば 喜び事が 喜んで 喜び集めて 喜びに来る

令和3年度(2021年度)

会長 澤田 研二

幹事 大島 芳幸

通算120回 (澤田年度の最終号)

(クラブ第12年度 第13号)

会長挨拶



今回が120回目の例会となります。この1年間を振り返りますと、コロナに始まり、結果的には最後の最後までコロナに左右された1年でしたが、なんとか無事に6月で令和3年度が終了します。1年(12カ月)のうちの今回が6回目の例会ですが、これは会員皆様のご理解とご協力あって6回の開催ができたと思っています。本当にありがとうございました。

毎月の例会に備えて四役会、理事会は毎月欠かさず行ってきました。「常在戦場」という言葉があります(いつでも戦場にいる心構えで事をなせ)が、いかなる状況にも対応できる体制にしておくことの意味合いからでした。各委員長も変則的な形での例会が多かった為大変苦労しながら今日を迎えたと思います。

例会委員会は6回の開催ですがその都度ギリギリの判断をしながら、苦労しつつも頑張った1年間でした。情報委員会は、例会中止の月も工夫し、毎月発行と頑張ってくださいました。会員委員会は、二人の新入会員を迎えました。また、例会中止が多いため、それをカバーする策として誕生月にはバースデーカードを送ることにしました。念願の会員手帳も完成し配布できました。研修委員会は、恒例の市長及び貫主の講話をコロナの合間を縫って開催できましたが、その他の研修はできませんでした。地域奉仕委員会の活動も、残念ながら、コロナの影響でほとんど活動停止状態となりました。

このような厳しい背景の中でしたが、四役会は毎月状況の変化を見ながら例会実施の可否を議論する1年間でした。その為の情報収集の多くは、大島幹事のご苦労によるところが多く本当に頑張ってくださいました。ありがとうございました。7月から新年度で宮地会長体制となりますが、そのメンバーはほとんどが理事経験者であり、かつその半数は幹事経験者といういわば最強のメンバー構成でのスタートですが、会員皆様の協力なくしてクラブの活性化はありえません。ぜひ、今年度同様あるいはそれ以上のお力添えをいただくようお願いいたします。令和3年度の活動については、後で大島幹事から詳細報告されますが、年度末に来て、当初計画外の「ウクライナ人道支援」に対する取り組みで会員カンパとさまざまな預金合計で5万円、さらに元会員の村瀬さんの奥様からご主人が愛読していた本の寄贈のお話があり、急遽でしたが、まず第1ラウンドとして定例会で会員の皆様にチャリティー販売し、売り上げ1万円(100冊近く)残りの本ともども東京ひかりの家が毎年行っているチャリティーバザーに提供するためにお届けしました。

いずれも会員皆様のご理解とご協力で大きな成果が得られ、ました。心から感謝しお礼を申し上げます。

令和3年度会長 澤田研二

今月のコラム(新年度への抱負)



楽しいウラライフの復活を目指して

3年度理事の皆様、コロナ禍の厳しい環境での業務お疲れ様でした。4年度も先行きは全く不透明ですが、2年続いたコロナ禍により、会員の皆様の交流機会も制限され、研修の機会もなく、「何のためにプロバスクラブに入ったのか・・・」といった気持ちになられても仕方のないような状況にです。そこで4年度はこの沈んだ雰囲気を一掃すべく「対コロナ対抗年度」として、失われた2年間を取り戻そうと、各委員会、その方法を検討中です。

今年度は、全国プロバス協議会の八王子総会が11月24日京王プラザホテルで実施されます。近隣の多摩・浮き城・日野プロバスクラブも協力クラブとして、その一翼を担っています。プロバスの全国総会を体験できる貴重な機会でもあり、皆様の多数のご参加をお願いいたします。

この貴重な全日本プロバス協議会八王子総会を4年度のシンボルイベントとして、更に先日ご議論いただいた、「例会の充実施策」から講話の増加、提案されたフリー・トーキング等の具体化、部外研修、懇親会等、どこまでできるかわかりませんが、この閉塞感を打ち破るため各委員長の意気込みは旺盛です。どういう形になるのかまだ不明確なところも多い状況ですが、試行錯誤を経て必ずや会員の皆様が十分楽しめる4年度になるよう努力していきたいと思っています。皆様のご協力、宜しくをお願いいたします。

次年度会長 宮地公平

6月生れの会員紹介

誕生日に思う



鷲尾 昭夫 会員

6月5日に87歳になりました。健康には自信があったが「いきいき検診」で胆石症の懸念がありとの指摘を受けました。症状はなかったのですが悪さをすると七転八倒の痛みになると言われ3月に摘出手術を受けました。月曜に入院、火曜に手術、金曜に退院と医学の進歩に驚きその恩恵に浴しました。高齢になってきたら健康診断を馬鹿にしてはいけないと痛感した次第です。

3年前にサッカーのやり過ぎで痛めた左膝の人工関節手術はリハビリがきつく、その後の調子も今一つだったのですがこちらは術後の痛みもなく大成功でした。

今は米寿を来年に控えて断捨離に取り組んでいます。息子三人とも親の専攻のあとを継がなかったので法律書は大学の研究室に、保険関係の書籍は会社の図書室に寄贈してしまいました。

問題は壁一面のアルバムです。思い出を相続させる訳にはいかずほとんどは廃棄対象です。昔の分厚い重いアルバムをめくりながら 当時を忍んでいると作業ははかどりません。皆さんにはアルバム整理を早めにしておくことをお勧めします。

コロナ禍でこもり勝ちの中で この作業とプロバスを始め老人会やご近所の方々との交友を楽しんでいる今日この頃です。

誕生日に思う



村田 博 会員

私は、昭和23年6月17日生まれで74歳になります。

退職して14年、仕事に追われ、ストレスを抱えてい

た時が遙か昔の事の様に感じます。退職後は、好きなことを思いきりやりたいと考えた結果、野球三昧の生活に、週に5日の練習や試合を10年程、その後、体力・筋力の衰えを感じ週3日に減らし、現在に至っています。私の体は脚も腰もボロボロ、満身創痍です。しかし、プロバスクラブ会員の大先輩である、皆様の頑張りを感じ、私も、もうひと踏ん張りしたいと考えています。

令和4年度役員および会員の所属委員会

| | | | |
|----|------|-------------|--------|
| 役員 | 理事長 | 会長 | 宮地 公平 |
| | 理事 | 副会長 | 黒澤 直明 |
| | 理事 | 幹事 | 保母 錠治 |
| | 理事 | 副幹事 | 渡辺 明 |
| | 理事 | 例会委員会 委員長 | 小島 康義 |
| | 理事 | 情報委員会 委員長 | 林 良健 |
| | 理事 | 会員委員会 委員長 | 後藤 紀之 |
| | 理事 | 研修委員会 委員長 | 疋田 久武 |
| | 理事 | 地域奉仕委員会 委員長 | 土方 尚功 |
| | 会計監査 | | 吉ノ元 身良 |
| | 会計監査 | | 久保 正男 |

令和4年度委員会構成

| | | |
|--------|-------|---------|
| | 例会委員会 | 情報委員会 |
| 委員長 | 小島 康義 | 林 良健 |
| 副委員長 | 五加 治 | 村田 博 |
| 委員 | 奥 修兵 | 篠原 昭雄 |
| 委員 | 本部 皓允 | 小林 昭治 |
| 委員 | 村上 光 | 吉ノ元 身良 |
| 委員 | 小林 直哉 | 大田 健 |
| | 6名 | 6名 |
| 会員委員会 | 研修委員会 | 地域奉仕委員会 |
| 後藤 紀之 | 疋田 久武 | 土方 尚功 |
| 朝倉 章 | 大島 芳幸 | 久保 正男 |
| 仲村 房次郎 | 横山 好忠 | 後藤 一郎 |
| 小倉 孝樹 | 鷲尾 昭夫 | 澤田 研二 |
| | 矢野 凱弓 | 小島 馨 |
| | 舟橋 洋 | 折笠 正雄 |
| | | 青島 良二 |
| 4名 | 6名 | 7名 |

6月例会 閉会挨拶

3年度も最後の月となりました。10周年を抱えコロナとの戦いの年でしたが、10周年に決着を付け、例会も6回できました。理事の皆様お疲れ様でした。

コロナにより2年間攻められっぱなしです。そろそろ反撃の時期かもしれないと感じています。4年度はこの閉塞感を吹き飛ばすべく、本来の楽しいクラブ活動を復活させたいものです。

来月は、臨時総会として、3年度の総括と4年度の計画審議の予定です。皆様の多数参加をお待ちしています。本日は有難うございました。

今年度 副会長 宮地公平

各委員会報告

例会委員会 五加 治

新型コロナ感染の中、例会委員長になって1年間、皆様のご協力があり何とか務めさせていただきありがとうございました。

就任当初は皆さんの名前と顔がなかなか覚えることが出来ず、大変失礼なことがあったと思います。しかし、最後の6月度例会を迎えた時はほぼ皆さんの名前がわかるようになり、やっと楽しめるようになりました。これからはプロバスクラブの精神を十分享受して楽しみたいと思います。

今後ともよろしくご指導願います。

会員委員会 後藤 紀之

今月で澤田年度の終わりですが、残念ながら6月末をもって、魚住さん、山本さんと休会中の吉村さんが退会されることになりました。

ただ、宮地年度の7月から後藤(一)さんの紹介で元会員の市川さんのご子息「市川篤仁」さん、澤田さんの紹介で「大林 明」さんが入会されますので、総勢35名のスタートとなります。コロナも少し落ち着いて来たようですので、又楽しいプロバスを目指して行きたいと思います。

地域奉仕委員会 林 良健

地域奉仕委員会活動をこの一年振り返って……
地域奉仕活動として ①団体への支援 ②地域行事への参画③ 地域奉仕活動 を実施してきましたが、コロナ禍により、今までのように活発には出来ませんでした。そのような中、7年前から数名の方々に学校支援活動に取り組んできました。それは小学校の国語授業「短歌教室」にアシスタントとして各クラスに入り、短歌創りのお手伝いをするのでした。昨年、非常に嬉しいことが、ありました。初めて「短歌教室」を受講された潤徳小学校の中から「子供短歌コンクール」(全国の応募児童数60,054名、日野市12校1,955名応募、特選1名、入選5名佳作11名計17名)で、特選に入賞(文部科学大臣賞候補)され、学校関係者から大変喜ばれ、今後の活動の励みになりました。

研修委員会 久保 正男

令和3年度も終わりとなりました。あっという間の一年でした。またコロナに振り回されて研修委員会活動もほとんどできない一年でもありました。

一年を振り返って研修委員会の活動として、

- ① 高幡不動尊貫主の法話。
- ② 日野市長の講話

については、コロナ停滞期の合間に何とか実施することができました。

研修ツアーについては3年前の10月に実施した「新選組史跡巡り」を最後に今年度も出来ませんでした。5月のフリートーキングで提案のあった案件も含み次年度はいくつか実行できればと考えております。一年間ありがとうございました。

最後に【楽しいからプロバスを辞めたくない】と思わせる日野プロバスクラブになるよう皆さんと一緒に頑張りますのでよろしくお願い致します。

情報委員会 山本 英次

2010年のチャーター以来長期間に渡ってお世話になりました。未完成のまま独り置き去りにする「プロバス便り」に後ろ髪引かれる思いです。良き伝統を引き継いで立派な「プロバス便り」の完成を目指して頂きたいと希望します。皆様のこれまでのご厚情に感謝申し上げます。

ゴルフ・麻雀同好会から

コロナの再拡大が懸念されておりますが、4回目ワクチンがいきわたるころとなり、ゴルフ同好会は再開します。

- * 9月29日(木) 日野3クラブ合同コンペ
八王子GMGゴルフ場
(自クラブのコンペは延期)
- * 10月14日(金) 多摩3PCゴルフコンペ
GMG八王子ゴルフ場

【麻雀同好会】

*今しばらくお待ちください。

令和3年度の東京日野プロバスクラブは、年度初めの7月から9月までコロナ禍の蔓延防止措置法により例会中止となり、10月から12月までの3回は再開できました。

しかしながら今年に入り、オミクロン株の急拡大により、昨年来、準備を進めていた「クラブ創立10周年記念式典・新年例会」も中止を余儀なくされ、例会自体も1月から3月まで中止となりました。

幸いなことに当クラブからの感染者は無く（模擬感染者がいましたが）、皆様の自粛用心の賜物と安堵しました。

本来であれば全部で12回の例会予定日のうち実際は50%の6回しか開催できなかったために、理事会で図り、会費も半額とさせていただきました。

コロナ禍のなか例会や委員会活動が十分に機動しなかったなかでも

* 4役会を述べ14回実施

* 理事会も述べ14回実施

と、例会開催の有無にかかわらず4役・理事が参集し、会長方針に沿ったクラブ運営をめざして活発な議論を交わしました。中でもクラブ運営の活性化に向けた議論は今後につながる有意義なもので、次年度以降のクラブ運営に期待が持てるものでした。

ウクライナでは、ロシアの非人道的な軍事侵攻が継続されており、当クラブも「人道支援金」の募金活動を行い、「きずな基金」からも加金して日野市に供託して寄付を行いました。

また、残念なことは退会者を2名出してしまうことです。ご両名のご壮健と末永いご活躍をお祈りいたします。

嬉しく喜ばしいことは、7月からまた2名の新しいお仲間をお迎えできるということです。

ともに楽しいクラブライフを創出してゆきましょう。

さらに喜ばしい事では、昨年4月の春の叙勲にて澤田会長が「藍綬褒章」受章の栄に俗されたことです。コロナ禍で受章のお披露目も出来ないままでしたが、1年遅れの今年4月6日に開催することが出来ました。

長年にわたる保護司としてのご苦勞に報いたものでした。誠にありがとうございます。

今期の理事会活動では、例会の中断等もあり行き届かない点が多々あり、ご不便をおかけしたことが、ご容赦ください。一年間ご協力いただき、誠に有難うございました。

6月ニコニコワンコイン

6月度 9名参加 延べ35,500円

ご協力ありがとうございました。来年度もよろしくお願ひ致します。

***保母 錠治 いよいよゴールです**

***魚住 徹 お世話になりました。**

一身上の都合により今期で退会させていただきます。皆様のご健勝と日野プロバスクラブの増々のご繁栄を心よりおのり致します。

***山本 英次 あじさい祭りを祝って**

お不動様のあじさい祭りは日野市民にとって誉れ高い行事です。人生いろいろ あじさいも いろいろ！！

***渡辺 明 お疲れさまでした。**

令和3年度理事の皆さま、コロナ感染終息はまだですが、お疲れさまでした。有難う御座いました。

***小島 康義**

澤田～宮地年度もゴールです。お疲れさまでした。

***後藤 紀之**

御苦勞様でした。

***澤田 研二 一年間ご苦勞様でした。**

一年間のご協力ありがとうございました。感謝 感謝です。

***疋田 久武**

澤田会長及び理事の方、一年間お世話になりました。ありがとうございました。

***大島 芳幸**

澤田年度にご協力ありがとうございました



高幡不動尊境内の紫陽花